

# 運営報告

デイサービスゆずり葉の運営状況について

運営推進会議「資料」

地域公開

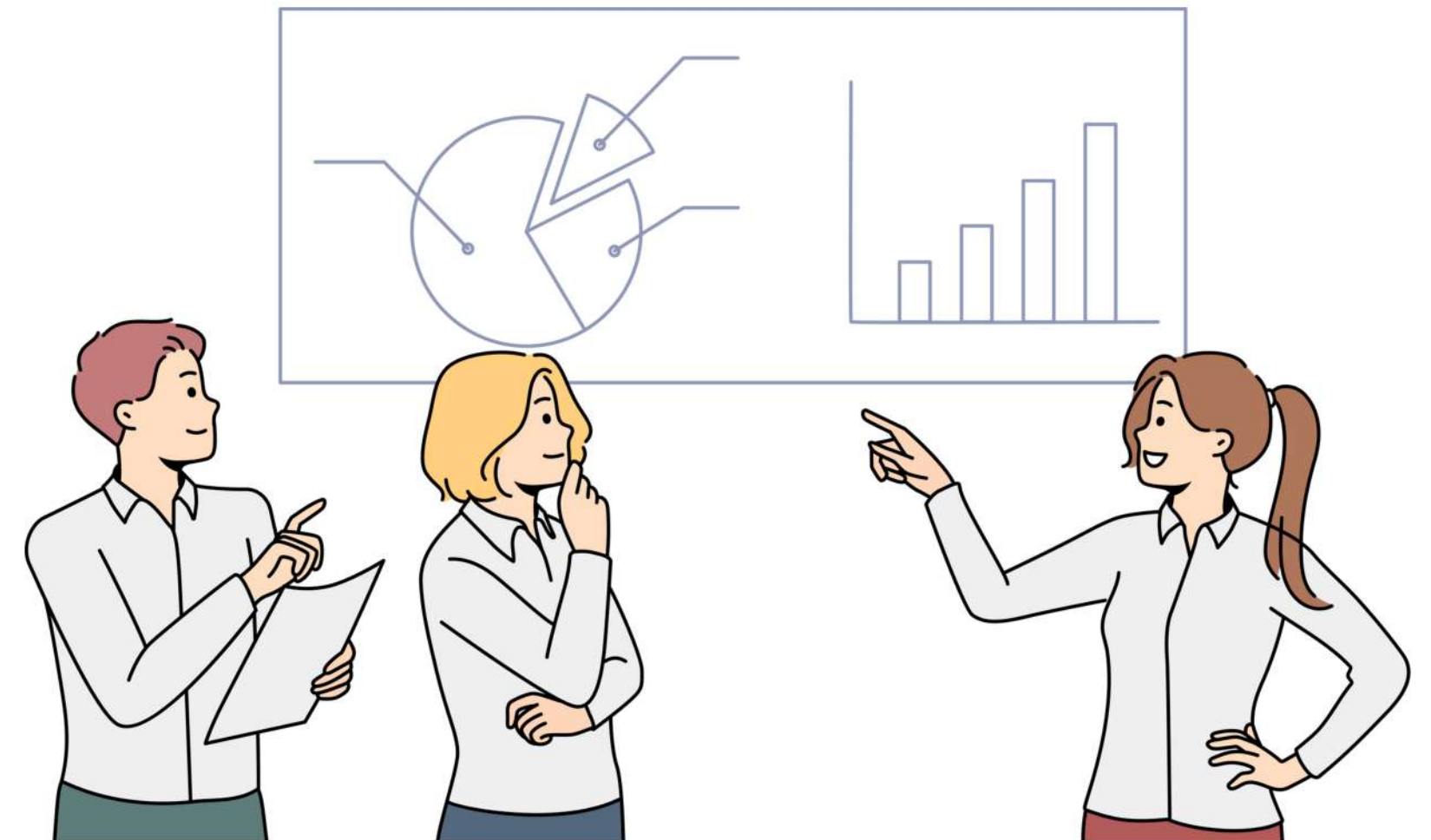
2025年9月17日

株式会社ゆずり葉 徳留



## 目次

1. 介護社会の動向
2. 事業所紹介
3. 私たちの目指すゴール
4. 利用状況（利用登録人数など）
5. 利用者満足度
6. 職員の育成状況
7. 事故・トラブル防止の取り組み
8. 防災と感染対策
9. 地域連携
10. 課題と今後の予定



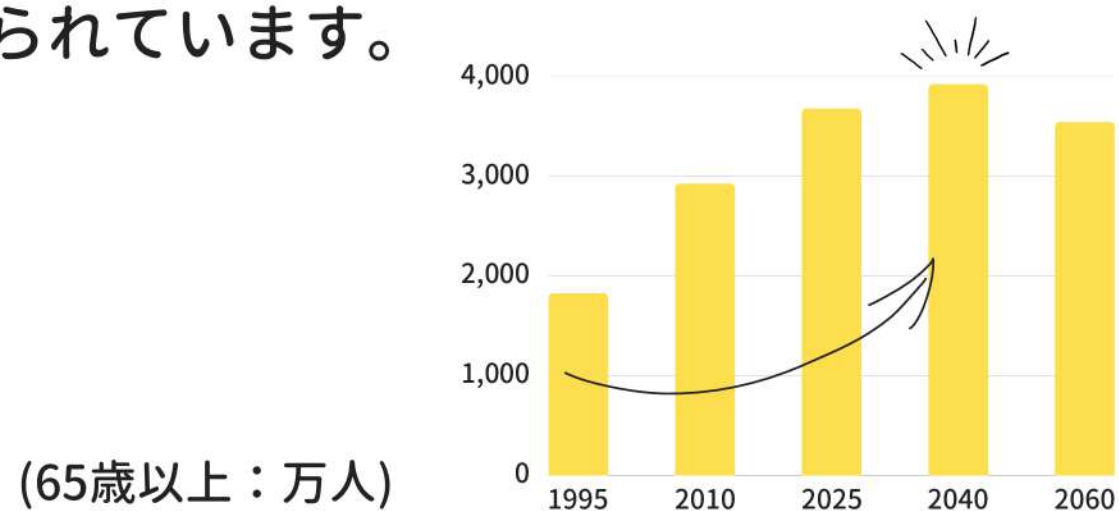


## ①介護社会の動向

少子高齢化と人口減少

# 介護人材難の時代

宮崎県の高齢化率は、昨年約34%に達しました。一方で、介護人材は不足しています。今年までに宮崎県内で約2,600人、宮崎市内で1,000人規模の介護職員が不足します。私たちゆずり葉にも、地域の人材を掘り起こした多様な人材確保など、介護現場を支え続ける取り組みが求められています。



出典：内閣府（2022）「令和4年版高齢社会白書」

## 検索ビッグデータから見る介護ニーズ

- ・ 介護への関心が増加中  
→ 「訪問介護」「在宅介護」の検索が増加。在宅サービスの需要があらわれている。
- ・ 認知症ケアのニーズが急増  
→ 家族介護者による「認知症の症状・対処法」のネット検索が増加。
- ・ 介護施設選びの検索ワード  
1位：「自立」（元気なうちから施設探し。）  
2位：「安い・低価格」（コスト重視・二極化（低コスト志向 vs 高付加価値志向）も進行。）

出典：みんなの介護（2023）検索項目ランキング

## 宮崎市内の特徴

- ・ 高齢化率34%（全国平均超え）一部地域は50%以上の超高齢社会。
- ・ 在宅介護が主流（76%が介護保険サービスを利用）
- ・ 老老介護（65歳以上同士の介護）が一般化。
- ・ 家族介護者の最大の不安：特に認知症対応。排泄、入浴、送迎の負担も大きい。



## ②事業所紹介

 株式会社ゆずり葉

# デイサービスゆずり葉

介護保険事業所番号： 4570108151

種別： 地域密着型通所介護

定員： 18名（一日の最大利用人数）

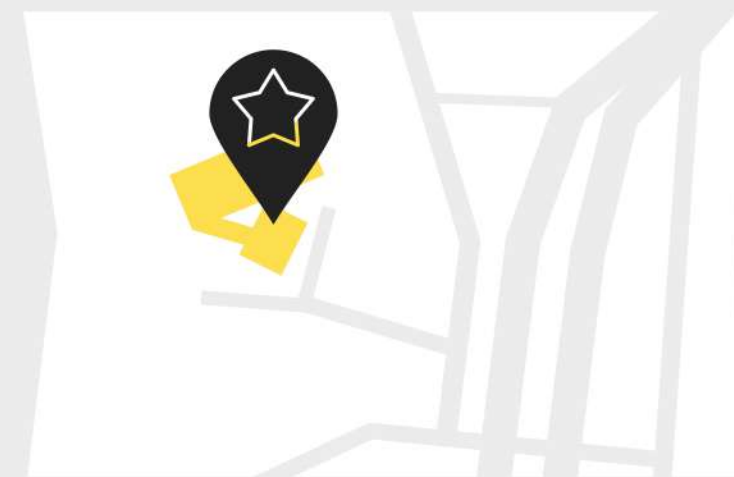
営業： 月～土（祝日を含む）（日曜定休）

時間： 9：00～16：15（サービス提供時間）

8：30～17：30（営業時間）



ホームページ： <https://www.yuzuriha-n.jp>



## デイサービスゆずり葉

〒880-0124 宮崎市大字新名爪4452-1

☎ 0985-86-8212

✉ [yuzuriha-n@abeam.ocn.ne.jp](mailto:yuzuriha-n@abeam.ocn.ne.jp)



### ③私たちの目指すゴール

私たちがここにいる理由（ミッション）

## おもんぱかる心の種をまき、世界に広げる。

私たちは、ゆずり葉に関わるすべての人の声に耳と心を傾け、深く理解し、想いを巡らせます。この『種』を育み広げることで、誰もが尊重され、支え合える社会を実現します。

私たちが10年後に目指すもの（ビジョン）

## 地域コミュニティの創造

私たちは、安心して暮らし続けられる地域社会の実現に向けて、お互いの力を生かし、持続可能な未来を築きます。





#### ④利用状況（利用登録人数など）

デイサービスゆずり葉登録者数：34名（2025年9月10日時点）R7.3月から4名が利用中止、4名が利用開始。

### 年齢層

平均年齢 87歳

70歳代・・・2名

80歳代・・・20名

90歳代・・・12名

### 要介護度

平均介護度 2.5

要支援1.2 2名 要介護1 9名

要介護2 5名 要介護3 7名

要介護4 5名 要介護5 5名

### 男女比

女性 9割 男性 1割

女性・・・32名

男性・・・2名

### お住まい

施設 5割 自宅 5割

入居者 17名 芳士 5名

新名爪 3名 花ヶ島 3名

島之内 3名 他 3名

### 認知症

94%

34名中32名が何らかの認知症を有する

### 平均利用率

86%

参考月（R7.8）



## ⑤利用者満足度

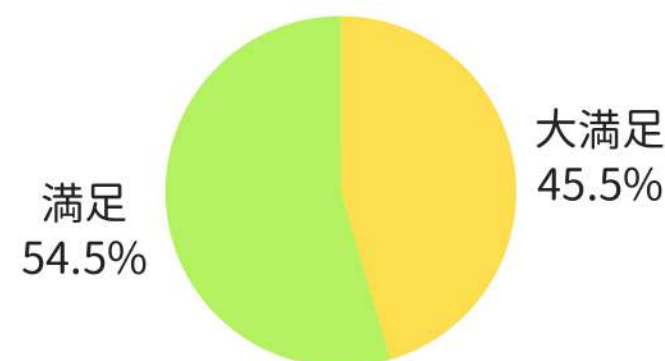
サンプル調査（令和7年9月）

対象12名中11名が回答（内、ネット回答3名）

### ①サービス全体の満足度



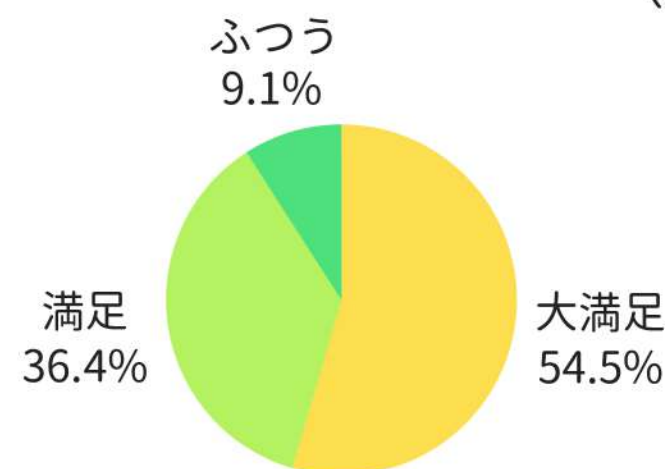
（星 4.5 / 5段階）



### ②スタッフの対応や雰囲気



（星 4.6 / 5段階）



5段階「①大満足 ②満足 ③ふつう ④やや不満 ⑤不満」

### ③印象に残ったサービスや催し

- ・ 8月の誕生会やソーメン流し。
- ・ レクリエーションの時間はいろいろ工夫されてとても楽しい時間を過ごさせてもらっています。
- ・ 体操、工作、みんなとの食事は楽しく美味しく一日を過ごしています。ありがとうございます。
- ・ 先日のアメ持ち込みの件、母の気持ちに配慮していただきありがとうございました。
- ・ 季節の行事や外出、毎回楽しみにしているようです。

### ④サービスの希望やアイデア

- ・ 午後のゲームの順番を増やしてほしいです。
- ・ 満足しておりますので特にございません。



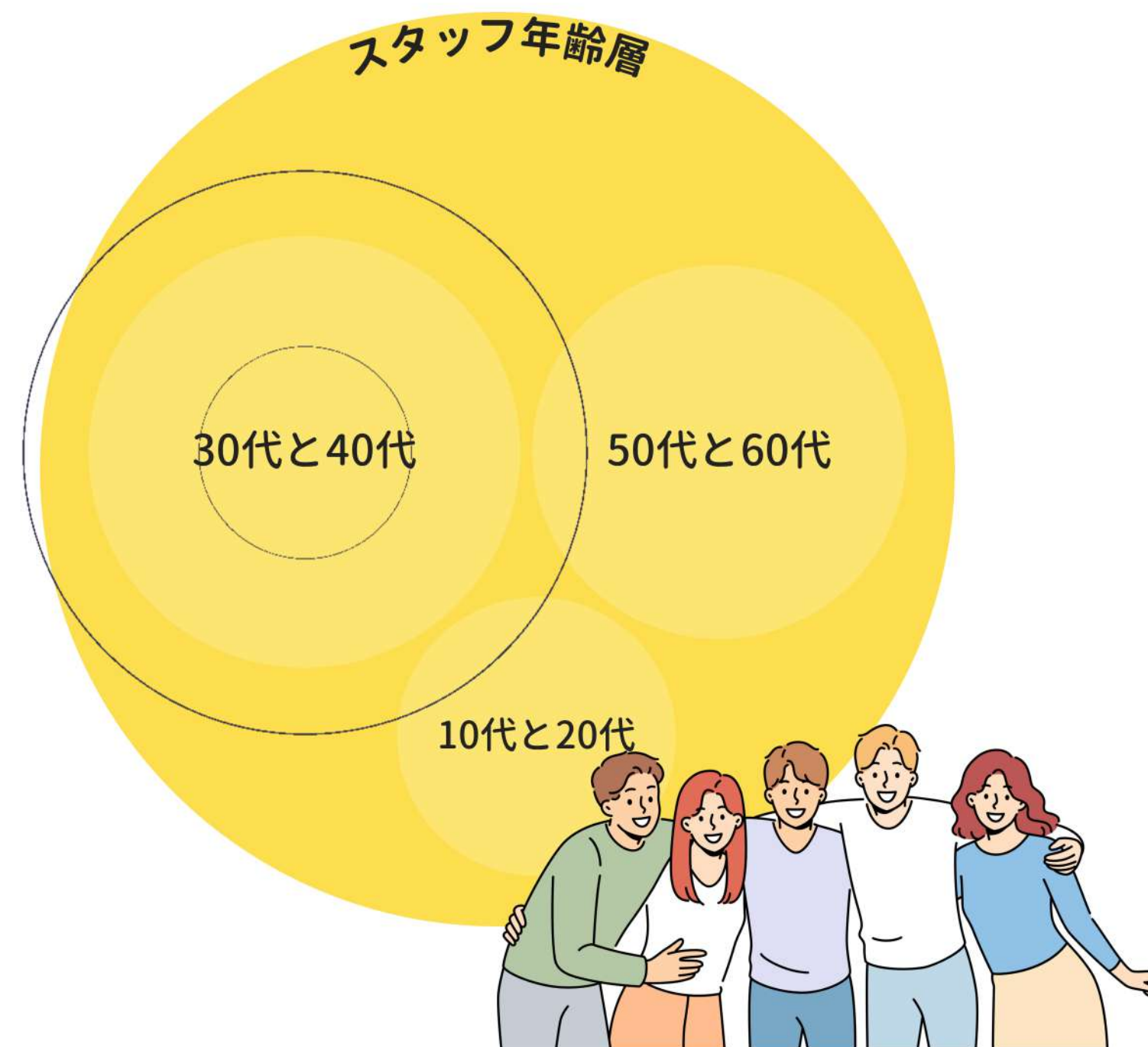


## ⑥職員の状況と育成

### ゆずり葉スタッフは 30歳代～50歳代が元気

ゆずり葉では、年間研修計画に基づき、スタッフ一人ひとりの知識・技術・心構えを継続的に高める取り組みを行っています。特徴的な研修として、昨年度から今年度にかけては、七つの習慣をベースとした主体性に関する研修を行っています。また、ゆずり葉では認知症ケアにも力を入れています。昨年度に続き、来月から2名のスタッフが「認知症ケア実践者研修」を受講、全スタッフが順番に受講する予定です。これにより、地域みなさまに対して質の高い認知症ケアを提供できる体制を築きます。

ゆずり葉（スタッフの人数と割合）



3年連続で高校新卒を採用！



## ⑦事故防止の取り組み（事例紹介）

### 最も多い転倒

多くの介護施設で一番多い事故が、「転倒」です。介護施設によっては、転倒するという前提で、転んでも怪我が大きくならないように設備で工夫しているところもあります。

#### 取り組み（情報共有の仕組み）

事故に至らないヒヤリとした体験の報告や共有は、日常的な業務に追われると後回しになりがちです。2年度に渡りその部分に工夫を重ね、多くの報告が上がる状態をつくりました。しかし、ヒヤリハットの共有に課題がありました。そこで、事故報告書と同様に、ヒヤリハット報告書もLINEで画像共有を開始。全スタッフがタイムリーに共有できるようになりました。

### 事例紹介（打撲事故）

発生日時：令和7年8月5日

**経緯：**利用者様がお一人でトイレから歩いて座席へ戻られる際に、スタンド設置のテレビの角に頭を接触する。

**対応：**外傷なし。痛み、発赤や腫脹も見られず。

**要因：**要介護2。基本的に独歩の方だが、認知症の周辺症状として、稀に急な早足がある。  
テレビの位置自体が頭にあたる可能性がある（過去10年では接触がなかった）。

#### （再発防止策）

根本的な対策として、テレビの角をクッション剤で保護して、仮に接触しても無害な状況をつくる。  
見守り歩行は継続。



## ⑧防災と感染対策

事業継続計画（BCP）

# 災害や感染があっても事業を続ける

### クラスターの経験を活かす

8月、宮崎県の新型コロナウイルス感染報告数が、一時期に全国最多でした。多くの施設でクラスターが発生する中、幸いにも、今夏にゆずり葉で感染者はいませんでした。しかし、いつ感染が広がっても不思議ではありません。直近の台風や線状降水帯では、デイサービスの提供時間短縮や、送迎の対応を変えるなど影響を受けました。ゆずり葉でも、自然災害と感染の両方で事業を続けるための計画を定め、少しずつ備えを進めています。



生活相談員 新穂

こんにちは。感染対策委員として活動する新穂です。私たちは、皆さまが安心してご利用いただける、安全な環境づくりに努めています。今後ともよろしくお願いいたします。



## 停滞する地域連携

自治会・・・加入

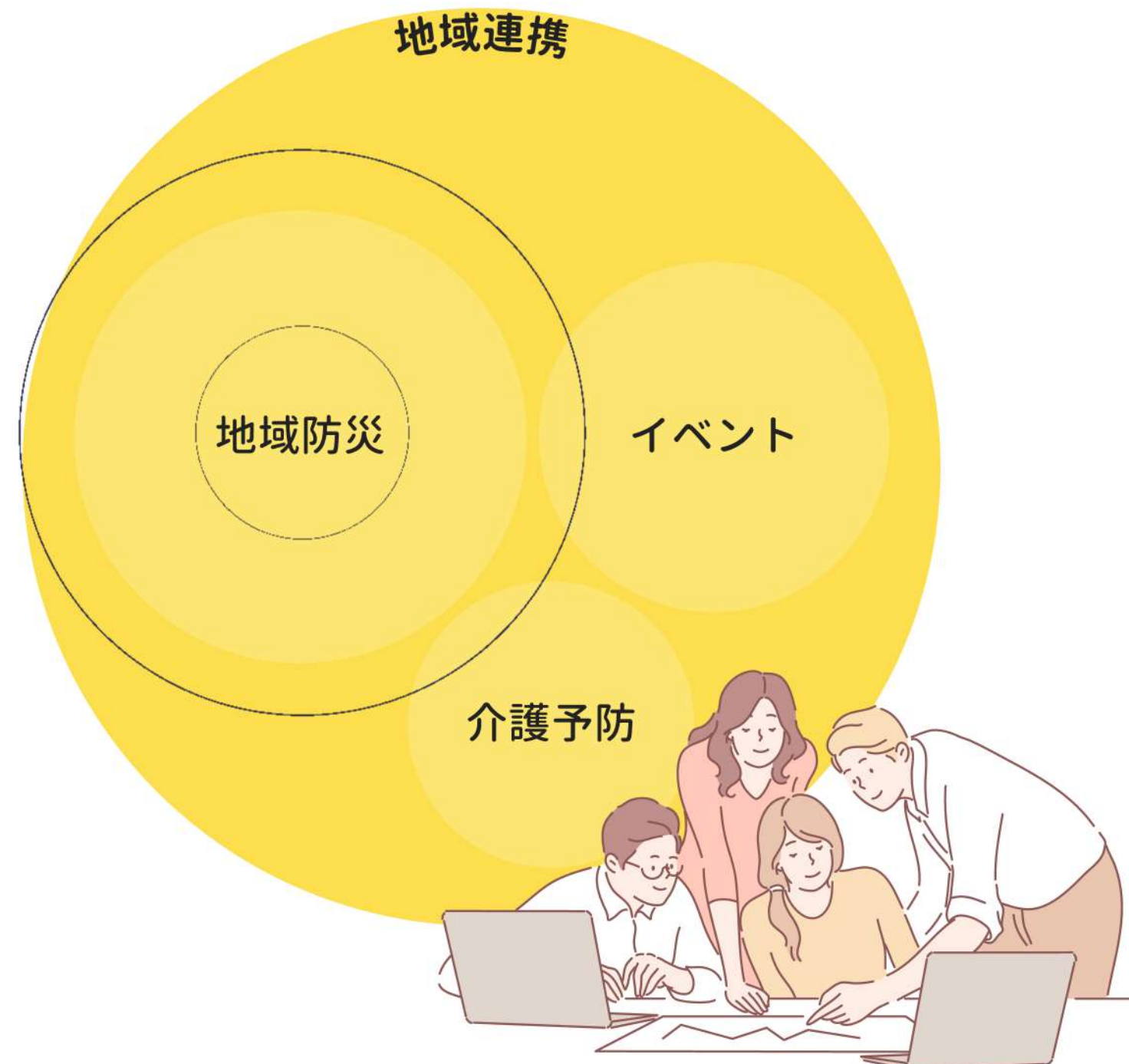
宮崎市通所介護事業所連絡協議会・・・事業所会員加入

ニュースレター・・・近隣地域7500世帯に情報発信

SNSやHP・・・情報の発信（随時更新中）

ゆずり葉では、コロナ禍以降、従来行っていた地域交流や共同活動が滞っている状況です。今後も皆様のご意見やご要望を取り入れつつ、ともに持続可能な地域づくりを目指していきたいと考えております。

取り組みを強化を目指す地域連携





小さな事業所が挑む

## 未来志向のデイサービス

持続可能な地域介護を実現する上で、私たち小さな介護事業所も重要な役割を担っています。

### 【未来につながる羅針盤】

#### ①お客様満足度の向上

→観察力×傾聴スキル向上でお客様の言葉にならないサインをくみとる。調査結果を改善につなげる。

#### ②職員満足度の向上

→人材確保、働きやすい環境、ICT活用、業務分担の最適化、ありがとう文化、ストレス軽減など。

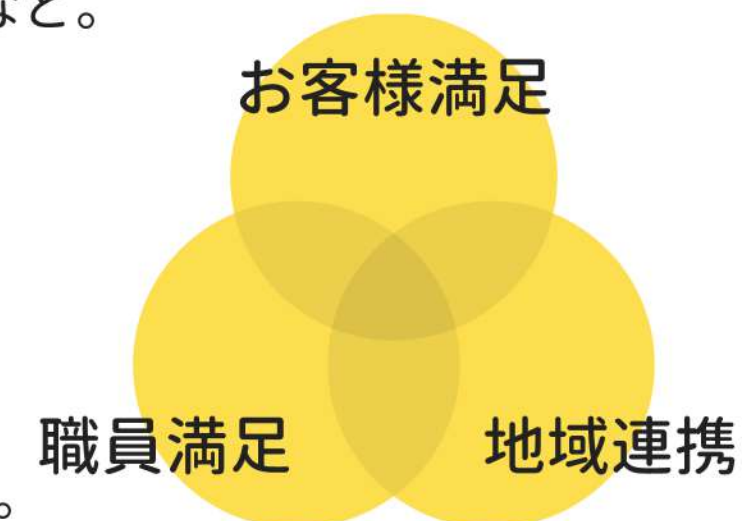
#### ③地域とともに

→住民やボランティアと協力体制を構築、介護体験や地域交流イベントの参加や主催など。



### 今年度の展開

- 認知症ケアの推進  
→10月に認知症実践者研修に2名参加など。
- SDGsの推進と業務効率化  
→11月に基幹ソフトのクラウド化など。
- 医療と福祉の連携強化  
→MCSの活用やCPDLS導入など
- 法人理念の浸透  
→戦略のチーム間共有など。
- 地域連携と防災対策  
→住民参加型行事をまずは1回から。





## 参加された皆様のご意見

Q ご感想やご意見、介護に関するお困りごとなど、ご意見をください。

### 利用者様代表（Y様 / S様 / N様）

- ・楽しいばかりです。　・外に見学に連れて行ってくれるのが嬉しかった。
- ・色々忘れていたけど、ビデオで振り返ってくれたので思い出しました。

### ご家族代表（Y様）

- ・母が楽しそうに（デイに）行っていて良かった。畳のスペースなんかがあるとくつろげて良いと思います。

### 自治会長兼民生委員（様）

- ・何年もゆずり葉を見てきましたが、利用者さんとスタッフの関係性に違和感がない。溶け込んでいる。今後も自治会として協力をしていきたい。地区の行事にもぜひ参加してほしい。

### 住吉地区地域包括支援センター（T様）

- ・昨年はボランティアの移送支援にご協力いただいた。いつでも手伝えますと代表の日高さんから言ってもらえて嬉しく思います。インスタは包括もしているのですが、ゆずり葉さんのインスタはいつ見ても楽しそうです。



お問い合わせ

# 運営推進会議に関するご意見 お問い合わせはこちらまで

ご参加ありがとうございました。



デイサービスゆずり葉

Tel : 86-8212 Fax : 86-8214

Email : yuzurihya-n@abeam.ocn.ne.jp



管理者 徳留

